

FOMaKo

PTZカメラコントローラ

(KC606&KC606N)

ユーザーマニュアル V1.0



FOMaKo

電子メール: ivan@fomako.net

webサイト: www.fomako.net

電話: 0086-18565635753

住所: 10F NiuLanQian Building, Minzhi, longhua,
shenzhen, China, 518000

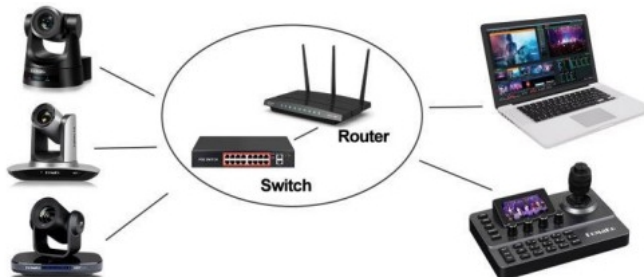
ご質問がある場合は、ぜひお問い合わせください。

クイックスタート

ネットワークにコントローラーおよびカメラを追加します

以下の通り接続してください。ネットワークにルーターを設置しているのが望ましく、ルーターがコントローラーやカメラにIPアドレスを自動的に割り当ててくれますネットワークにルーターが設置されていない場合、コントローラーやカメラはネットワークからIPアドレスを取得することができません。

ネットワーク接続



カメラおよびコントローラーのIPアドレスについて

コントローラーとカメラの間で、IPアドレスの最初の3桁は同一である必要があります。例えば：

192.168.1.100および**192.168.1.150**：最初の3つの部分は同じため、カメラをコントローラーに追加できます。

192.168.1.100と**192.168.12.110**：最初の3つの部分が同じではないため、カメラをコントローラーに追加することはできません
最初の3つの部分が一致するようにするには、カメラまたはコントローラーのIPアドレスを変更する必要があります。

FoMaKoのカメラおよびコントローラーは最適化されており、通常はIPアドレスを変更する必要はありません。

◆ コントローラーにカメラを追加します

方法1: コントローラーの検索機能を用いる

ご注意ください：一部のカメラブランドでは検索IP機能をサポートしていません。

例えば、FoMaKoカメラを用いてみましょう。

- (1) コントローラーの「検索」ボタンを押すと、カメラのIPアドレスが画面に表示されます。
- (2) 「F4」ノブを回して選択し、押してください→「ショートカットキーに追加」。カメラをCAM1からCAM7のショートカットキーに割り当てることができます。

例えば、最初のカメラをCAM 1に割り当てている場合、「CAM」ボタンを押した後、「1」番号ボタンを押せば、CAM 1を制御およびプレビューできます。「1」番号ボタンを長押しすると、カメラメニューに迅速にアクセスできます。

- (3) 他のカメラを順に追加すると、ショートカットキーに最大7台のカメラを割り当てることができます。

方法2: コントローラーのウェブインターフェースを使用する

- (1) 同じネットワーク上のウェブブラウザからコントローラーのIPアドレスにログインします。PTZコントローラーのIPアドレスを確認するには、「メニュー」→「ネットワーク」→「IPアドレス」をクリックしてください。

ユーザー名とパスワードはどちらも「admin」です。

(2) 「デバイス管理」→「新しいデバイスの追加」に移動します。カメラのIPアドレスを入力し、ストリームURLをrtsp://[IPアドレス]と入力してから、「確認」をクリックしてください。

バーを希望の位置にドラッグし、「確認」をクリックすることで、カメラの順序を調整できません。

◆ プリセット位置を設定および呼び出す

「SET」ボタンを押すと、ボタンが点灯します。その後、数字を押してプリセット位置を保存できます。

「CALL」ボタンを押すと、ボタンが点灯し、番号を押してあらかじめ設定した場所に通話できます。

◆ 画面プレビュー機能

「PVW」ボタンは、画面にカメラのビデオプレビューを表示するかどうかを制御します。PVW画像が表示されていない場合は、以下の設定を参照してください。

PVW機能はカメラのRTSPストリーミング機能を使用します。そのため、カメラのRTSPストリーミングURLを把握しておく必要があります。

例えば、FoMaKoカメラを用いてみましょう：

FoMaKoカメラのRTSPストリーミングURLは以下の通りです：

メインストリーミング： rtsp://192.168.1.100

第2のストリーミング： rtsp://192.168.1.100:554/live/av1

IPアドレス**192.168.1.100**をカメラのIPアドレスに変更してください。

PVW機能では、メインストリーム（1080P解像度）をデフォルトとして使用します。メインストリームが使用中の場合は、PVW機能で第2のストリーミング（640P解像度）に切り替えることができます。

コントローラーの設定：

(1) 「メニュー」→「ホットキー」を押し、カメラを選択します（例：「CAM 1」）→「ストリームURL」。

(2) カメラのRTSPストリーミングURLを入力してください：rtsp://192.168.1.100:554/live/av1

(3) 「Enter」キーを押して保存します。

(4) 「PVW」ボタンを押すと、カメラのプレビュー動画が画面に表示されます。

(5) プレビュー動画を閉じるには、「PVW」ボタンを再度押してください。

◆ FoMaKo PTZカメラのAIトラッキングを有効/無効にするカスタムボタン：

この機能はFoMaKoのAI追跡対応PTZカメラ専用であり、他のブランドのAI追跡カメラでは動作しない可能性があります。なぜなら、それらは異なるコマンドコードを使用しているためです。

コントローラーのウェブページ上の設定：

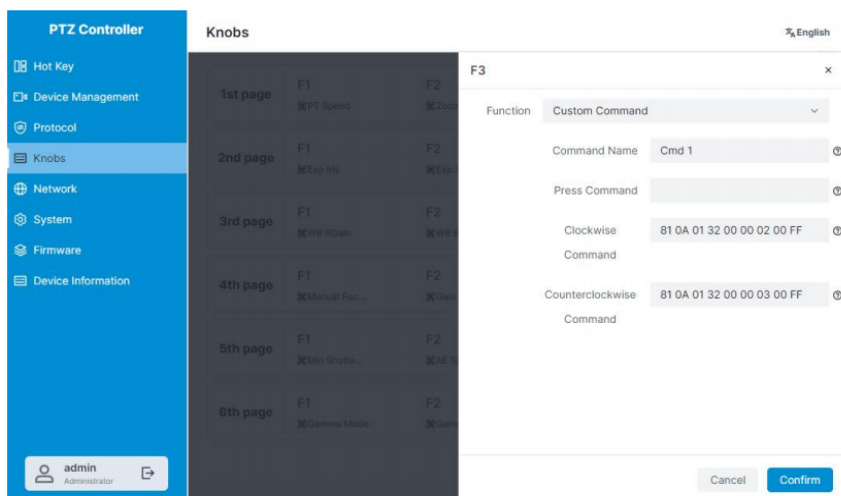
(1) 同じネットワーク上のウェブブラウザから、コントローラーのIPアドレスにログインしてください。

(2) 「ノブ」セクションに移動し、任意のページ上のF1～F3のいずれかを選択してください。

(3) カスタムコマンドコードを入力し、確認してください。

(4) 現在は、選択したカスタムボタンを時計回りまたは反時計回りに回転させることで、AI追跡機能をオンまたはオフにすることができます。

モデルID	追跡をオフにしています	追跡機能をオンにしています
FMK20SDI Pro、FMK30SDI Pro、KN20A Pro、KN30A Pro、FMK12UH Pro (20 X)、FMK20UH NDI、FMK30UH (NDI)、K20UH (NDI)、K30UH (NDI)	810A013200000300 FF	810A013200000200 FF
K820N、K820、KN20、KN30、K20、K30	810A 115403 FF	810A 115402 FF



(1)画面の下部にはカスタム機能表示エリアが配置されており、F1～F4ノブの機能を表示しています。このエリアではページ切り替えが可能です。F4ノブを回転させると機能ページ間を切り替えることができます。「F3」を押すと戻り、「F4」を押すと選択します。



(2) 10以上のプリセットを保存：メニュー->ノブ->キーパッド数値モード->255

さらなるサポートが必要な場合は、ivan@fomako.netまでご連絡ください。通常、12時間以内にご返信いたします。

目次

1、目次.....	1
2、ヒント／注意事項／確認.....	2
3、機能.....	3
4、製品図解.....	4
5、インターフェースピンの定義.....	6
6、電源供給／IP接続／シリアル接続.....	7
7、キーボード OSDメニューの設定／キーボード入力／メニュー紹介.....	9
8、カメラの割り当て.....	14
9、ショートカットキーを編集/カメラとインタラクションを行う/カメラ制御.....	16
10、Webバックステージ管理.....	18
11、仕様書.....	22

ヒント

当社の製品をご利用いただき、ありがとうございます。

この機械をできるだけ早く熟練に操作できるようにするため、ご提供いただいた取扱説明書をご注意深くご確認ください。そこには製品の安全上の注意事項、製品の紹介、使用方法その他の関連情報が記載されています。取扱説明書を読み終えた後は、今後の参照のために適切に保管してください。

製品の使用中に問題が発生した場合は、お近くのサービス担当者までご連絡ください。ご協力いただきありがとうございます。

注意事項

1. デバイスに接続する前に、電源電圧が正しいことを確認してください。キーボードに同梱されているオリジナルの未切断（未接続）電源のみを使用してください。
2. 製品が正常に動作しない場合は、お使いのディーラーまでご連絡ください。絶対に自ら機器を分解してはいけません。（無許可での修理またはメンテナンスによって生じる問題については、当社は責任を負いません。）
3. この製品は室内用の機器です。水や湿気のある場所には設置しないでください。
4. 輸送する際には、機器を元の包装に収納する必要があります。
5. 機器を落とさないでください。また、物理的な衝撃を受けないよう注意してください。
6. 機械の清掃には強力な洗剤を使用しないでください。粉塵が濃い場合は、中性洗剤を用いて優しく拭き取り、外部の清掃にのみ使用してください。
7. RJ-45ポートはほこりや湿気から清潔に保つようにしてください。
8. 機械を過度に寒い場所または過度に暑い場所と移動しないでください。これにより、内部に霧が発生し、使用寿命に影響を与える可能性があります。

確認

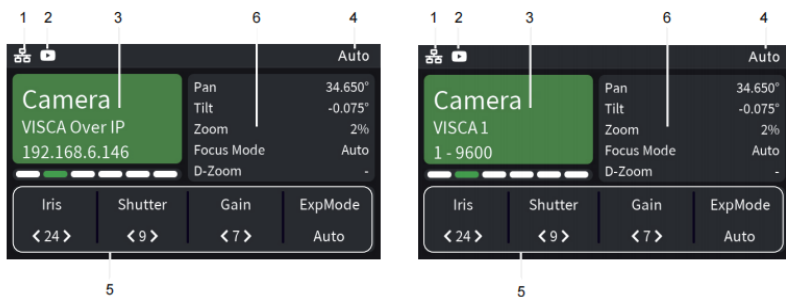
1. 当社は本マニュアルの内容を完全に作成し、正確に修正するよう最大限の努力を払いましたが、誤りや漏れが生じることは避けられません。また、本マニュアルに含まれる技術的な問題や印刷上の誤りについては一切責任を負いません。
2. 本マニュアルに示されている製品の外観は参考用であり、ご購入いただいた機器の実際の外観と異なる場合があります。
3. この取扱説明書は複数の製品モデルに対応しているため、特定の製品に限定して単独で使用するものではありません。
4. 本マニュアルに記載されている表示インターフェース、図面、パラメータ、図示およびモデルの値範囲は異なる場合があります。詳細については実際の製品を参照してください。
5. 本マニュアルの内容は、事前の通知なしに変更される場合があります。
6. ソフトウェアのバージョンアップにより本マニュアルと一致しない点がある場合は、ソフトウェアを基準として参照してください。



機能

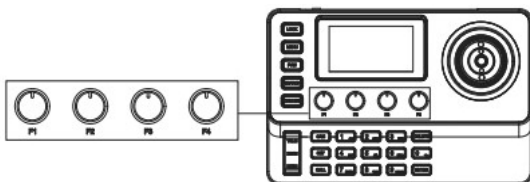
- 4Dプリセットジョイスティック+3Dノブ+エアロニミカルズームボタン：
ホワイトバランス、露出、フォーカス、ズームなどのカメラパラメータの制御
- Built.in 3インチカラー画面：
アップストリーミング（RTSPのみ）を介した現在のカメラ表示のリアルタイム／リアルタイムのPVWをサポートします。
- 強力なWEBバックグラウンド操作インターフェース：
WEB環境を通じて遠隔でカスタム機能やパラメータの設定をサポートし、WEBデバイスのアップグレードもサポートしています。
- PTZカメラメニューの遠隔操作：
カメラメニューを迅速に開き、PVW画面または画像画面を組み合わせで操作します。
*この機能は、当社のカメラと併用することを推奨します。
- カスタム化可能なボタンをサポートします：
カスタムボタンF1、F2、F3、F4をサポートしており、要件に応じて最適な操作機能を設定できます。
- 白色および赤色のバックライト付きシリコンボタン：
高品質なシリコン素材で、優れた触感を実現しています。白色および赤色のバックライトに対応しているため、暗い環境下でもスムーズに操作できます。文字や一般的な文字の入力に加え、カメラ名や住所の編集などの各種操作も可能です。
- サポートボタンのロックをワンクリックで解除します：
誤操作を防ぐため、ワンクリックでボタンをロックします。
- 複数の制御プロトコルが多数の場所で適用されます：
VISCA、VISCAOver IP、VISCATCP、PELCO P/D、Onvifをサポートし、自動プロトコル認識も実現しています。
- 豊富なインターフェース、複数の接続方法：
外部にRS422/485シリアルポートおよびRJ45ネットワークインターフェースを搭載しています。このネットワークインターフェースはPOE機能をサポートしており、配線の手間を大幅に削減できます。

製品図

画面：



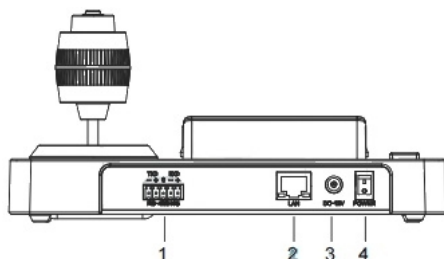
1. 「ネットワーク接続表示アイコン」 は、ネットワークが正常に接続されたことを示します。
2. 「プレビュービデオ」 のアイコンは、現在操作しているデバイスでビデオのプレビュー配信が進行中であることを示しています。
3. ネットワーク経由でカメラを制御すると、それぞれデバイス名、制御プロトコル、デバイスIPアドレスが表示されます。
シリアルポートからカメラを制御すると、デバイス名、制御プロトコル、デバイスIDアドレス、パワードレートがそれぞれ表示されます。
4. 操作記録領域；
5. ディスプレイの下部にはカスタム機能表示エリアが設けられており、F1/F2/F3/F4の4つのノブの現在の機能を表示します。このエリアではページ切り替えが可能で、F4ノブを使用すると機能ページを切り替えることができます。合計で複数のカスタムページがあり、各ページは4つのカスタム機能をサポートしています。



6. カメラの現在のモード表示領域です。

製品図解

インターフェース:



1. RS-422/485インターフェース;

RS-422ケーブルを接続すると、VISCAプロトコルにより最大7台のカメラを制御できます。

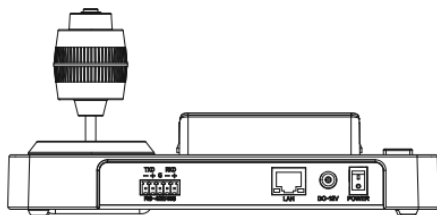
RS-485ケーブルを接続すると、VISCAプロトコルにより最大7台のカメラ、PELCOプロトコルにより最大255台のカメラを制御できます。



2. LANポートを使用してコントローラをネットワークに接続します（最大1000台のネットワークカメラを保存可能です）。

3. DC-12V電源入力インターフェース；

4. 電源のオン/オフ

インターフェースピンの定義



 RS-422/485			 LAN		
Pin NO	RS-422 Function	RS-485 Function	Pin NO	Function	Color
1	TXD-	B-	1	TXD+	Orange/White
2	TXD+	A+	2	TXD-	Orange
3	GND	GND	3	RXD+	Green/White
4	RXD-	/	4	POE45	Blue
5	RXD+	/	5	POE45	Blue/White
			6	RXD-	Green
			7	POE78	Brown/White
			8	POE78	Brown

電源供給

以下の方法でコントローラの電源を供給します

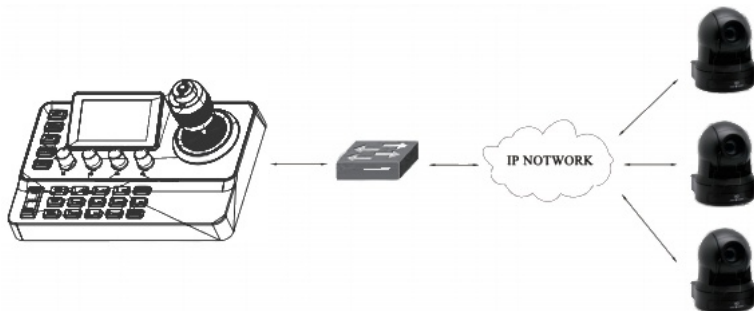
1. DC電源アダプターによる給電（DC 12V）
2. PoE給電（Ethernet（IP）ポートをPoE対応スイッチに接続）

CAT6ケーブルをご使用ください。

最大伝送距離は100mです（IEEE 802.3af準拠）。

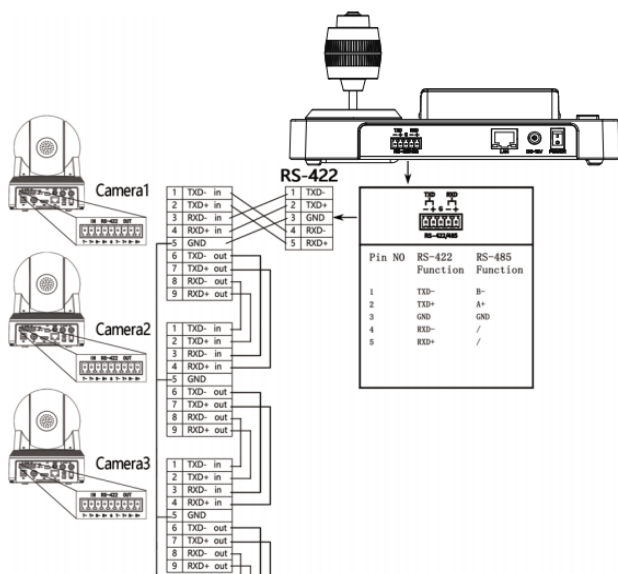
IP接続

コントローラの「LAN」ポートをイーサネットスイッチのポートに接続します



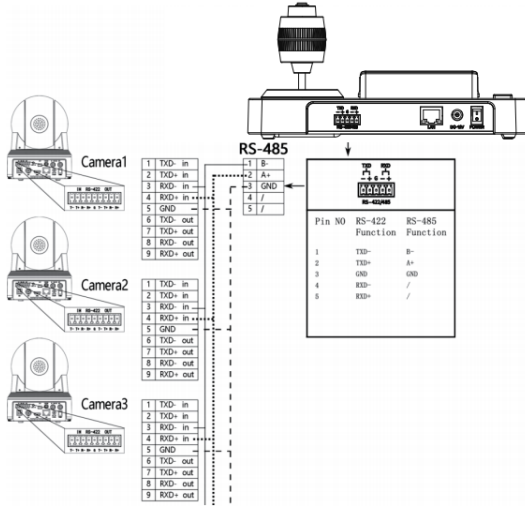
シリアル接続

1. RS-422接続用フェニックスコネクタ



シリアル接続

2.RS-485接続用フェニックスコネクタ



キーボードOSDメニュー設定

- 「メニュー」ボタンを押すと、キーボードメニューを開くまたは閉じることができます。
- ジョイスティックを使用してキーボードメニューを操作します。
 - a. ユニコーンカーソルを上下に移動します
 - b. ユニコーンを右に移動して次のメニューまたはスイッチのパラメータに入ります
 - c. ユニコーンを左に移動すると、前のメニューまたはスイッチ設定に戻ります
 - d. ユニコーンの上部にある「HOME」ボタンを押すと、次のメニューに入ったり、データを保存して終了したりできます
- 「F4」ノブを使用してキーボードメニューを操作します。
 - a. カーソルを時計回りに下方に回転します
 - b. カーソルを時計回りに逆方向に回転させます
 - c. 「F4」ノブをクリックして次のメニューに移動、保存し、終了します
- 「F3」ノブをクリックすると、前のメニューに戻るか保存なしで終了します。

キーボード入力

- 数字や文字、記号を入力する各ボタンには、ボタンを連続でクリックして入力したい文字を選択できます
- ジョイスティックを左または右に回転するか、「F4」ノブを操作してカーソルの位置を調整します。
- ケーススイッチング：
 - a. 「1」ボタンを2回連続でクリックして大文字英語に切り替えます
 - b. 「1」ボタンを連続して3回クリックすると、英字小文字に切り替えます
- 「DELETE」：単一の文字を削除します
- 「ENTER」「HOME」「F4」ノブ：保存して終了します
- 「F3」ノブ：保存せず終了します

メニューの紹介

メインメニューリスト

設定	
√ デバイス管理	>
√ プロトコル設定	>
ネットワーク	>
√ ノブ	>
√ 表示	>
√ ビープ	>
√ ジョイスティック	>
√ 言語：英語	>
√ デバイスについて	>
√ デバイスをリセット	>

デバイス管理：キーボードの無効化デバイスおよび追加されたデバイス情報の管理に使用します。

プロトコル設定：コントローラの対応するプロトコルに関する認証および情報管理；

ネットワーク：ネットワーク設定を管理するために使用します；

ノブ：F1、F2、F3およびF4のノブのカスタム機能および数字キー入力モードを設定するために使用します。

ディスプレイ：コントローラーの表示設定に使用します。

ビープ音：ボタンを押すとビープ音が発生します；

ジョイスティック：ジョイスティック関連の機能を設定します；

言語：キーボードの表示言語を設定します；

デバイスに関する情報：表示機器の情報を示します（以下の情報はメーカーが提供したものであり、許可なく変更することはできません。ご質問がある場合は、メーカーまでお問い合わせください）。

デバイスをリセット：ファクトリーのデフォルト設定状態に復元します。

メニューの紹介

1. デバイス管理

デバイス管理	
デバイスリスト	>
新しいデバイスを追加します	
無視中のデバイスリストに無	>
視中のデバイスを追加します	>

デバイス一覧：キーボードに追加されたデバイスを確認したり、追加されたデバイス情報を変更したりできます。

新しいデバイスを追加：キーボードにデバイスを手動で追加します；

無視対象デバイスリスト：検索リストから指定されたデバイスをブロックします；

無視対象のデバイスを追加：検索リストにブロックする必要があるデバイスを手動で追加します。

Device List	Camera Information	
√. Camera 1 >	√. Device Name Camera 1 >	√. Protocol VISCA ∨
√. Camera 2 >	√. Address 1 ∨	√. Address 1 ∨
√. Camera 3 >	√. Baudrate 9600 ∨	√. Baudrate 9600 ∨
√. Camera 4 >	√. Compatible Mode Normal ∨	√. Compatible Mode Normal ∨
√. Camera 5 >	√. Video Stream RTSP ∨	√. Video Stream RTSP ∨
√. Camera 6 >	√. Stream URL rtsp://>	√. Stream URL rtsp://>
√. Camera 7 >	√. RTSP Authentication <input type="checkbox"/>	√. RTSP Authentication <input type="checkbox"/>
	√. RTSP User Name admin>	√. RTSP User Name admin>
	√. RTSP Password *****>	√. RTSP Password *****>
	√. Reset Camera Address >	√. Reset Camera Address >

デバイス名：ホームページに表示されるデバイス名を変更します；

プロトコル：ご自身のニーズに応じてプロトコルを選択してください。「VISCA」「PELCO D」「PELCO P」「VISCA Over IP」「VISCATCP」は手動で入力できますが、「ONVIF」と「NDI」は手動で選択できません。デバイスリストから選択する必要があります。

住所：カメラの住所と一致させる；

バウドラット：カメラのバウ德拉ットに合わせる；

互換モード：標準モードでカメラを操作する際に問題が発生した場合は、他のモードをご利用ください。

ビデオストリーミング：ネットワーク経由でのビデオストリーミングをサポートするプロトコルです。

ストリームURL：カメラのビデオ信号を取得するため、カメラのストリームアドレスを入力してください；

RTSP認証：ユーザーはRTSP認証の有効化・無効化を選択し、ログイン用のユーザー名およびパスワードを設定できます。

カメラアドレスのリセット：複数のカメラをカスケードしてVISCAプロトコルを使用する場合、この機能により接続順序に従って各カメラに対応するアドレスを割り当てることができます（VISCAプロトコルでのみ有効）。

メニューの紹介

2. プロトコル設定

プロトコル設定	
√. NDI	>
√. RTSP	>

NDI：NDIのライセンス認証状態を表示し、NDIグループを編集できます。ライセンス認証が完了していない場合は、工場から提供されたアクティベーションコードを入力してください。

RTSP：現在のRTSP URLサフィックスを表示します。デバイスのストリームURLサフィックスは変更可能です。初期設定は「/1/h264major」です。

3. ネットワーク

ネットワーク	
√. DHCP	<input type="checkbox"/>
IP Address	192.168.1.119 >
√. Net Mask	255.255.255.0 >
√. Gateway	192.168.1.1 >
√. DNS1	192.168.1.1 >
√. DNS2	8.8.8.8 >
√. Extra IP1	OFF >
√. Extra IP2	OFF >
√. Extra IP3	OFF >

DHCP：DHCPを「ON」に設定すると、ネットワーク関連のIPアドレスが自動的に取得されます（動的IPアドレス）。

DHCPを「OFF」に設定すると、ネットワーク関連のIPアドレスを手動で設定する必要があります（固定IPアドレス）。

Extra IP 1/2/3：異なるネットワークセグメントのIPアドレスを手動で追加できます。有効にすると、同一LAN内の異なるネットワークセグメントにあるカメラを制御できます。

この機能はDHCPが「OFF」の場合にご利用ください。

4. ノブ

Knobs	
√. Page 1	>
√. Page 2	>
√. Page 3	>
√. Page 4	>
√. Page 5	>
√. Page 6	>
√. Keypad numeric mode	10 >



ページ 2	
√. F1	>
√. F2	>
√. F3	>
√. F4	>

ページ1～6：ユーザーは各機能ページにおけるF1～F4ノブの機能をカスタマイズできます
デジタルキーモード：ユーザーは対応するカメラ番号およびカメラプリセット位置番号の入力範囲を選択できます

F1-F4：ユーザーは「パン/傾斜速度」「ズーム速度」「アイリス」「シャッター」「露出モード」「ホワイトバランスモード」「カメラ選択」、カスタムコマンド、などを含むノブの機能をカスタマイズできます。

メニューの紹介

5.表示

表示	
√. テーマの色	緑
√. 輝度	高
√. キーブリーテンス	メディア
√. オートスリープ	<input type="checkbox"/>

テーマの色：コントローラーテーマの表示色を変更します；

明るさ：画面の明るさを変更します；

キーブリーテンス：ボタンの明るさを調整します；

オートスリープ：自動スリープ機能をオンにすると、コントローラーは30分後にスリープ状態に入り、ボタンや画面の明るさが低減します。

6.ビープ

ビープ	
√有効にする	<input checked="" type="checkbox"/>
√スタイル	スタイル1 √

ブザーはプロンプト音がオンに設定されているときに作動し、ボタンを押すと音声フィードバックが発生します。

スタイル：プロンプトの音声スタイルを選択してください。

7.ジョイスティック

ジョイスティック	
√キーの有効化	<input checked="" type="checkbox"/>
√ズーム機能を有効にする	
√逆方向にパネルを回転する	
√傾斜を逆転する	
√修正	>

キーの有効化：オンにした後、上部のボタンをク

リックするとカメラをホーム位置に戻すことができます

ズーム機能：オンにした後、ジョイスティックを回してカメラのズームを制御します。

反転モード：オンにすると、カメラを操作する際に左右の方向が逆になります。

傾斜方向の反転：オンにすると、カメラを操作する際に上下の方向が逆になります。

キャリブレーション：ジョイスティックに異常がある場合は、指示に従ってキャリブレーションを行うようにしてください（キャリブレーションモードから戻るには「F3」ノブをクリックします）。

メニューの紹介

8. 言語

言語	
√ 言語	英語 ▾
	英語
	简体中文

キーボードの表示言語を設定します（デフォルトは「英語」）。

9. デバイスについて

デバイスについて	
√. ファームウェアバージョン	V0. 1. 1 >
√. 授権	認可済み
√. シリアル番号	B66CD8B163
√. MACアドレス:	54:87:62:21:25:33

ファームウェアバージョン: キーボードの現在のプログラムバージョンを表示します。

認証: キーボードの現在の認証状態を表示します（未認証のキーボードは1分間のみ使用可能で、その時間を超えると操作できません）。

シリアル番号: キーボードのシリアル番号を表示します；
MACアドレス: キーボードに表示されたMACアドレスを表示します。

10. デバイスをリセット

デバイスをリセット	
√ 設定をリセット	>
√ 設定およびデータをリセット >	

設定をリセット: キーボードの基本メニュー設定オプションをファクトリ状態に復元します（ネットワーク設定、言語、ユーザーが追加したデバイスデータは復元されません）。設定およびデータをリセット: すべてのキーボード設定を復元し、ユーザーが追加したすべてのデバイスデータをクリアします。

カメラの割り当て

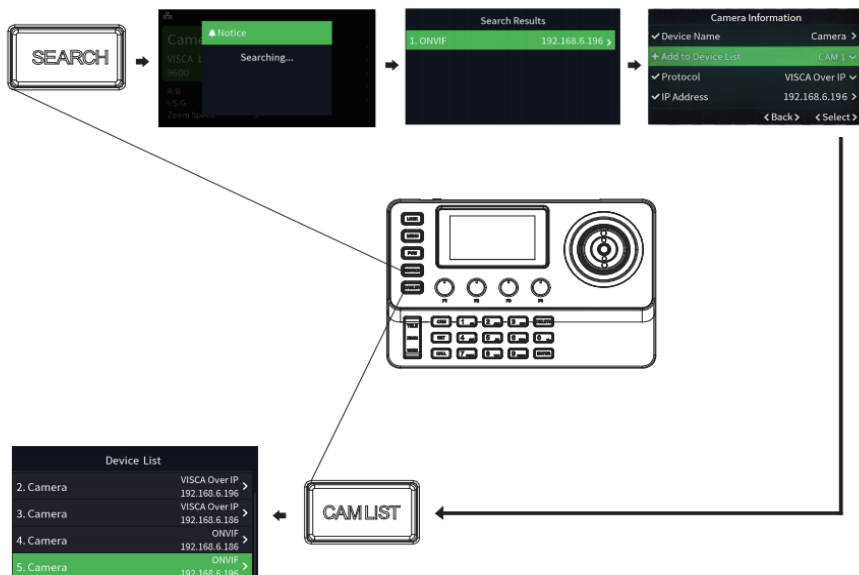
IPカメラをキーボードに追加します

1. ローカルネットワークを検索し、IPカメラをキーボードに追加します。

- 「SEARCH」ボタンを押してIPカメラを検索します；
- キーボード画面に「デバイスを検索中です。しばらくお待ちください。」が表示されます；
- 検出されたIPカメラを表示し、ジョイスティックまたは「F4」ノブを使用して閲覧できます
発見されたカメラ；

発見されたカメラについては、カメラのパラメータを変更したり、デバイスリストに追加したり、無視リストに追加したりできます。

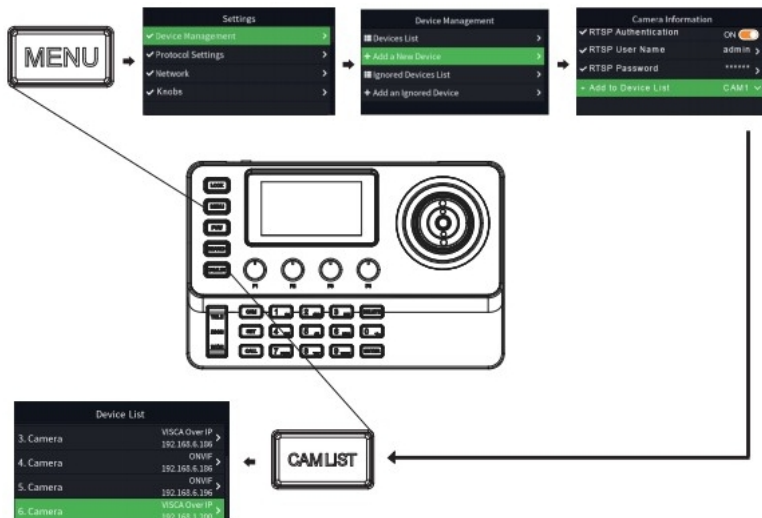
- カメラを検出し、デバイスリストに追加します（デバイスリストに追加されたデバイスは検索リストから表示されなくなります）。
- 検索リストから退出します；
- 「CAM LIST」ボタンを押してデバイスリストを開き、ジョイスティックまたは「F4」ノブを使用して対応するカメラを選択してください。



カメラの割り当て

2. VISCA_IPおよびVISCA_TCPカメラをキーボードに手動で追加します：

- 「メニュー」をクリックしてキーボードメニューを開き、「デバイス一覧」列を選択し、「デバイスの追加」列を選択して対応するカメラパラメータを変更後、「デバイス一覧に追加」をクリックしてください（IPアドレスが奇数である場合は、奇数の前に「00」を追加します。例：005）。
- キーボードメニューから終了します；
- 「CAM LIST」ボタンを短押ししてカメラリストを開き、ジョイスティックを使用して追加したカスタムカメラ（IP制御）を選択してください。



3. カメラリストを編集します

- 「メニュー」をクリックしてメニューに入り、「デバイス管理」列を選択し、「デバイス一覧」を選択してください。
- カメラリストに追加されたデバイスは、「検索リスト」および「追加リスト」から編集できます。（カメラ名やプロトコルを編集できますが、ONVIFおよびNDIのデバイスリストでは手動での編集は許可されていません）
選択範囲、IPアドレス、互換性モード、ビデオストリームアドレス、デバイスの削除、ONVIFデバイス設定ではユーザー名およびパスワードも編集できます



カメラと相互作用します

- 「CAMリスト」をクリックしてデバイスリストを開き、ジョイスティックでデバイスを選択してください。
- または「F4」ノブ；
ショートカットキー「CAM」+数字を押して制御するカメラを選択します。
VISCAプロトコルの場合、複数のカメラが使用されるため、VISCAカメラ情報の設定にあたっては「カメラアドレスをリセット」をクリックしてアドレスを設定してください。

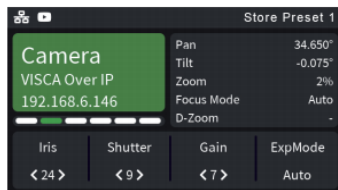
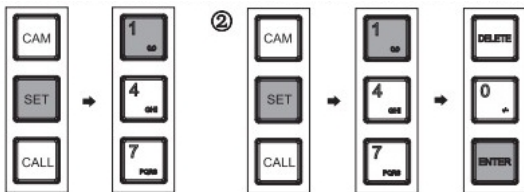
カメラの制御

1. 手動移動

- 水平方向、垂直方向の移動およびズームは同時に実行できます。
- ジョイスティックを使用すると、任意の方向に水平または垂直に移動できます。
- ジョイスティックは上部のボタンを押すことで、ジンバルおよびレンズを迅速に初期位置に戻すことができます。
- ロッカーを回転させてズームイン/アウトを調整します。

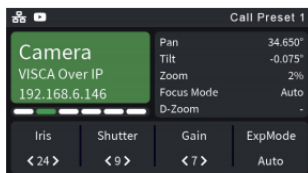
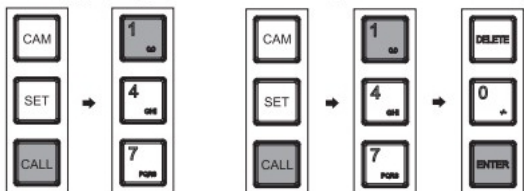
2. プリセット位置を設定および呼び出す

- 設定位置を設定します
 - カメラを目的の位置に移動します；
 - ① キーボードの数値モードは10です。「SET」キーを最初に押した後、「1」キーを押すことで、プリセット位置1番目(1)を設定します；
② 数値キー入力モードは255です：まず「SET」キーを押します、次に数字「1」キーを押し、さらに「ENTER」キーを押して第1のプリセット位置を設定します；
 - キーボード画面の右上隅に「プリセット1を保存」が表示されます。



- コールの設定を保存します

- ① 数字キーの設定：10番目の場合、まず「SET」キーを押した後、「1」キーを押して第1のプリセット位置に設定します。
② 数字キー入力モードは255です。「SET」キーを最初に押した後、数字キーを押してください。「1」キーを押した後、「ENTER」キーを押して第1のプリセット位置を呼び出します；
- キーボード画面の右上隅には「Recall Preset 1」が表示されます。



Webバックステージ管理

1. 接続方法

直接接続モード: ネットワークケーブルを使用してコントローラをコンピュータに直接接続します。

ネットワーク接続モード: コントローラをインターネットに接続し、ルーターまたはスイッチを介してネットワークにアクセスします。ユーザーはブラウザからデバイスにログインできます。

コンピュータには、コントローラのIPが配置されているネットワークセグメントが必要です。このネットワークセグメントが追加されていない場合、ログインできません。コントローラのデフォルトIPアドレスが192.168.1.119である場合は、コンピュータに1つのネットワークセグメントを追加する必要があります。具体的な方法は以下の通りです:

まず、コンピュータネットワークのローカル接続プロパティウィンドウを開き、「インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)」を選択します。このプロパティをダブルクリックまたはクリックしてプロパティウィンドウに入り、「高度設定」をクリックして詳細設定に移動してください。

TCP/IP: IPアドレス欄にIPアドレスおよびサブネットマスクを設定します。追加が完了したら、「OK」をクリックしてIPネットワークセグメントの追加を完了します。ユーザーは変更されたコントローラのIPアドレスに基づいて対応するネットワークセグメントを追加できます。

2. Webログイン

Webログイン:

ブラウザのアドレスバーにデバイスのIPアドレスを入力すると、デフォルトで192.168.1.119に設定され、Enterキーを押してWebクライアントのログインインターフェースに移動します。[ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」と入力し、認証を通過することでバックグラウンドプレビューインターフェースにアクセスできます。

言語の選択: 選択した言語はログインインターフェースの下部に表示されます。

3. Webバックステージ管理

以下はログイン後のWEBバックステージ管理インターフェースです。

(1)管理を分割: コントローラの「デバイスリスト」および「バックリスト」を編集します

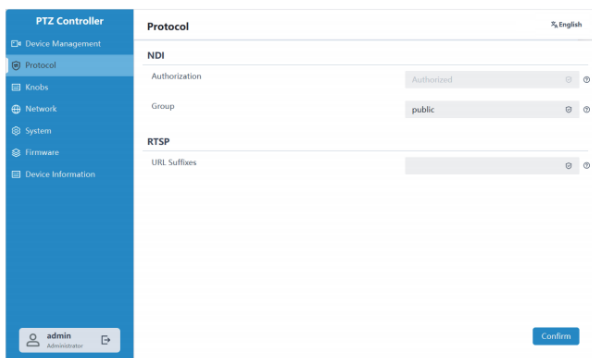
The screenshot shows the PTZ Controller web interface. On the left is a blue sidebar with navigation options: PTZ Controller, Device Management, Protocol, Knobs, Network, System, Firmware, and Device Information. The main content area is titled 'Device Management' and shows a 'Device List' table. The table has columns for 'Number', 'name', 'Protocol', and 'Address'. The data in the table is as follows:

Number	name	Protocol	Address
1	Camera 1	VISCA	1 - 9600
2	Camera 2	VISCA	2 - 9600
3	Camera 3	VISCA	3 - 9600
4	Camera 4	VISCA	4 - 9600
5	Camera 5	VISCA	5 - 9600
6	Camera 6	VISCA	6 - 9600
7	Camera 7	VISCA	7 - 9600
8	Camera	VISCA Over IP	192.168.6.72

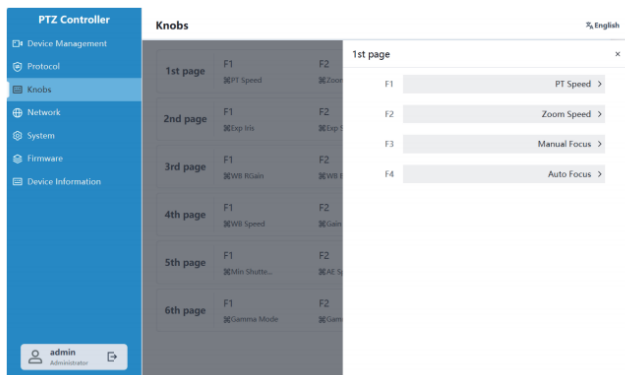
At the bottom of the interface, there is a user profile for 'admin' and buttons for 'Refresh' and '+ Add'.

Webバックステージ管理

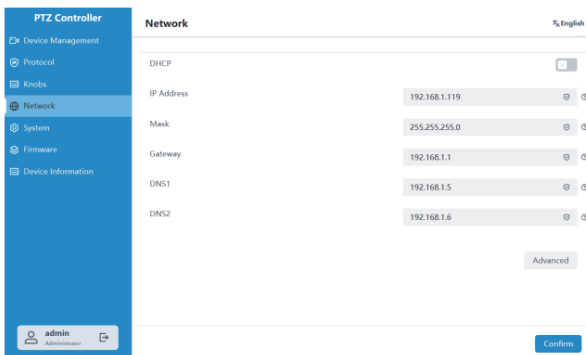
(2)プロトコル：コントローラのNDIプロトコルを認証し、RTSPのアップストリーミングにおけるURLサフィックスを管理する



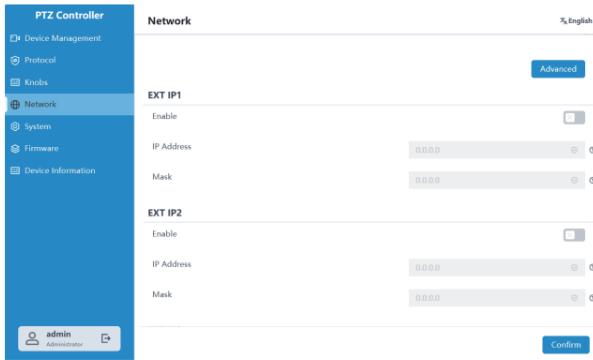
(3)ノブ：F1、F2、F3、F4のカスタムコマンドに関する情報を編集します



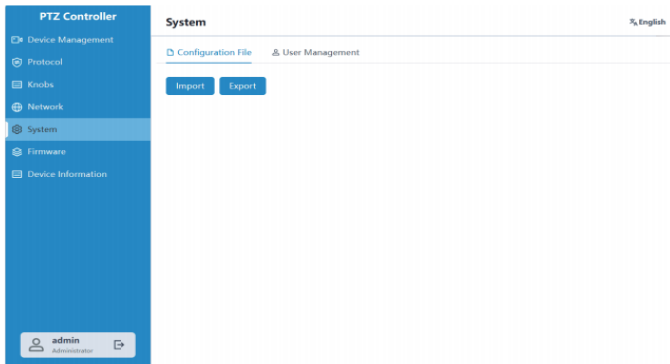
(4):ネットワーク：コントローラーのネットワークを設定します



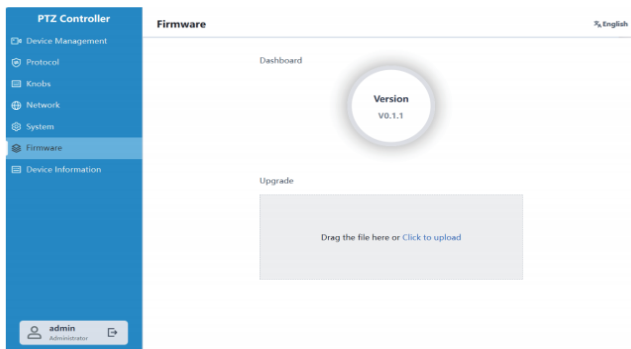
Webバックステージ管理



(5) システム：設定ファイルおよびログインアカウントの管理ファイルをインポートまたはエクスポートします

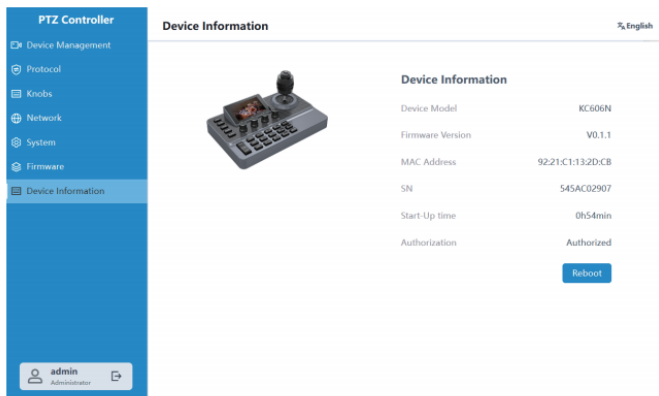


(6) ハードウェアアップグレード：コントローラーをアップグレードします

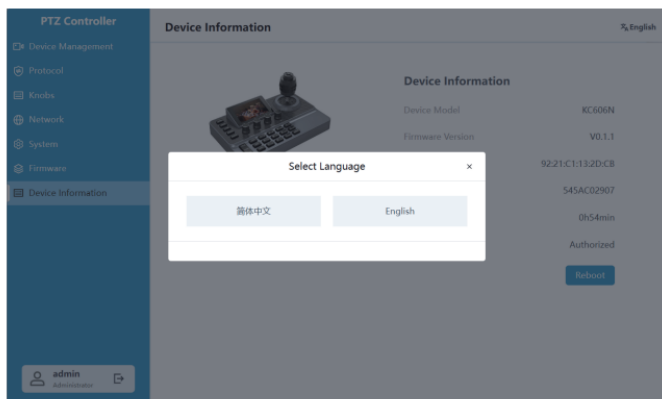


Webバックステージ管理

(7) :デバイス情報：コントローラーの基本情報を確認し、デバイスを再起動します



(8)言語の設定：言語を切り替えます（切り替えた言語に合わせてコントローラーの言語を同期します。）



仕様書

キーボードパラメータ	
ジョイスティック	4D高精度ジョイスティック
ノブ	3Dノブ、パラメータを調整するためのスケール回転機能、モードを選択するボタン機能をサポートしています
ボタン	高品質なシリコンボタンで、白・赤の2色バックライトをサポートしています
スクリーン	3"LCDカラーディスプレイ
ボタンの提示音	ボタン音のオン/オフ
ロックボタン	ワンキーロック機能をサポートします
最大管理数量	1000
最大プリセット位置	255
カスタマイズ可能なノブ	4つのノブをサポートしてカスタマイズできます
制御	
制御インターフェース	RJ45（PoEおよびNDIHX2をサポート；NDIHX2はオプション）、RS-422/485
IP制御プロトコル	Onvif、VISCAoverIP、VISCATCP、NDI
シリアルポートプロトコル	VISCA、Pelco D、PelcoP
電源供給	
入力電圧	12V
入力電流	0.25A
POE	802.3af
定格出力	3W
その他	
寸法	210×138×101mm（ジョイスティックの高さを含む）
運用環境	室内
運転温度	-10℃-40℃
保存温度	-20℃-60℃
重量	約0.8kg